

パブリックコメント案件概要

案件名: 令和2年度主要事業(令和2年度に向けて新たに取組む事業など)

1. 施策の概要

「後期まちづくり基本計画」に掲げる「主要取組項目」や同計画に基づく施策評価結果、また、人口動態や景気動向等の社会経済情勢の変化を踏まえつつ、重点的に取組むべき事業には必要な財源を配分するとともに、積極的に財政健全化に向けた取組を推進するなど、持続可能なまちづくりに向けて、令和2年度に実施する主要事業(令和2年度に向けて新たに取組む事業など)について、現在の調整状況を示す。

2. 施策策定(見直し)に至った背景・問題点など

・平成30年中の本市の人口は、3年連続の社会増となったことに加え、市民意識調査でもイメージが改善されているといった結果が得られるなど、本市を取り巻く状況には変化の兆しがみられている。
・一方、人口構造に着目すると、2025年には団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に到達し、今後も急速に高齢化が進展することが見込まれ、加えて、本市の単身高齢者の割合は、近隣都市として比較して高いという傾向がある。
・また、経済情勢に目を向けると、世界経済の減速や消費税率の引き上げの影響など、これまで上向きで推移してきた国内景気の動向が不確実性を増しており、これまでの取組によって一定の進捗が見られる財政健全化を、より確実なものとしていかなければならない。

3. 目指す姿・対応策など

・本市の人口動態の改善傾向等を更なる好循環につなげるため、最重要課題としている「ファミリー世帯の定住・転入促進」に資するものを中心に、「訪れたい」、「住んでみたい」、「住み続けたい」まちに向けた取組をより一層推進する。
・近い将来に到来する高齢化のピークを見据え、介護予防や認知症対策といった高齢者支援の充実を図り、「住んでよかった」まちに向けた取組を推進する。
・こうした重点的に取組むべき事業には必要な財源を配分するとともに、施策評価での確認等を踏まえ、歳入確保、事業の改善・見直し等の財政健全化に向けた取組を積極的に推進するなど、市民サービスの維持・向上を図る中で、「選択と集中」を意識した、未来へつなぐ財政運営に資する予算編成を行う。

4. 施策の対象範囲・期間など

対象: 市民等
期間: 令和2年度から

5. 市民意向調査の概要

令和元年9月5日から10月31日までの間、市ホームページ上及び各地域振興センター等で、令和2年度主要事業の策定に向けた指針となる「予算編成方針」、また、その基礎となる「施策評価結果」を公表し、意見を募集したところ、市民等からの意見はなかった。

6. 施策の検討経過

(1) 素案検討過程での主な論点

各局から要求のあった令和2年度に新たに取組む事業などについて、「後期まちづくり基本計画」で示す「主要取組項目」や「プロジェクト」の中間総括、「施策評価」の結果を踏まえた調整を行う。

(2) 策定過程で比較検討した複数案の主な項目と反映理由

各事業の立案において、複数案の視点を含めて検討した上での調整状況を示すもの。

7. 今後のスケジュール

・令和元年12月25日から令和2年1月14日 パブリックコメント募集(今回)
・令和2年1月 パブリックコメントで寄せられた意見を考慮し、令和2年度主要事業(案)の策定
・令和2年2月 パブリックコメント募集結果及び令和2年度主要事業(案)の公表

8. 添付資料

令和2年度主要事業の調整状況について

9. お問い合わせ先

総合政策局政策部政策推進課 〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号 本庁北館4階
電話番号06-6489-6124、ファックス 06-6489-6793
メールアドレス ama-gyosui@city.amagasaki.hyogo.jp